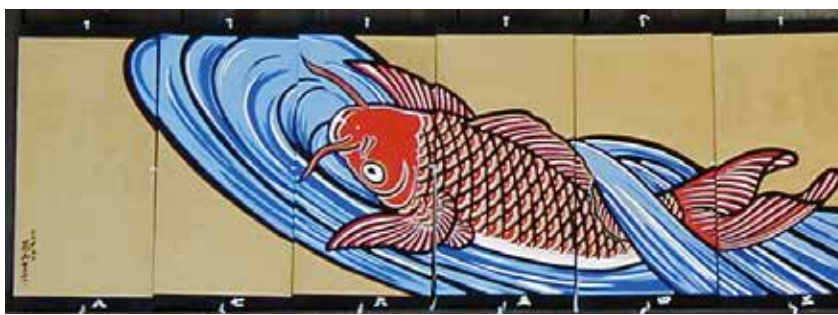




特別展

犬飼農村舞台と阿波人形浄瑠璃

2026

9/19(土) ~ 10/26(月) 9:30~17:00 最終入館は閉館の30分前まで

入館料／一般410円、高・大310円、小・中200円

主催／徳島市教育委員会

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

協力／犬飼農村舞台保存会

建築士・徳島市文化財保護審議会委員 森兼三郎

阿波木偶展示／阿州でこじゅく

デジタル襖からくり／小松崎剛・山下実則

会場・お問い合わせ

徳島県立阿波十郎兵衛屋敷

徳島市川内町宮島本浦184

Tel.088-665-2202 Fax.088-665-3683



《長期休館のお知らせ》

たいへんご迷惑をおかけいたしますが、
施設改修工事に伴い、次の期間休館いたします。
2026年10月27日(火)~2027年4月上旬

徳島市の犬飼農村舞台は、明治初めの創建時の姿を良好に残し、阿波の農村舞台の特色である襖からくり機構がしっかりと保存継承されていることから、平成10年に国の重要有形民俗文化財に指定された、まさに徳島県を代表する農村舞台です。

阿波人形浄瑠璃では、農村舞台で映えるように光沢のある塗りで仕上げられた、大きな木偶が使われるようになりました。南向きに立つ犬飼農村舞台では、阿波木偶が自然の光を受けて、その美しさを際立たせます。

農村舞台で演じられる阿波人形浄瑠璃と襖からくりは、徳島ならではのかけがえのないもの。当展をご覧いただき、今年の11月3日は、ぜひ犬飼農村舞台を訪れてみてください。

犬飼農村舞台の裏側



2026 年犬飼農村舞台阿波人形浄瑠璃公演
日時 11 月 3 日（火祝）10:30～14:20
お問合せ 徳島市教育委員会社会教育課
Tel. 088-621-5419

犬飼農村舞台は、国の重要有形民俗文化財ですが、民俗文化財は、実際に「使われていること」や「受け継がれていること」がとても重要です。地域の祭りや暮らしの中で今も機能している姿を残すことを目的とするものなのですが、農村舞台を維持管理し、公演を続けていくことは、思いのほか大変な作業です。

雨漏りや壁の補修といった日常の小修繕をはじめ、境内の草刈りやネズミなどの獣害対策など建物のメンテナンスは欠かせません。

1998 年には大改修が行われ、建物を一度解体し、腐食した土台や柱を補強した他、舟底舞台や舞台の背景に使われる襖からくり機構が精巧に修復されました。また、130 枚を超える襖絵の維持や、襖からくり操作の後継者の育成も重要です。さらには毎年の公演の企画や広報、集客、公演当日の駐車場整理や舞台の運営など。華やかな公演の舞台裏には、犬飼農村舞台保存会を中心とする地域の人々や出演者である友和嘉会、喜笑会、勝浦座など多くの人の長年の努力があるのです。

特別公演

10/17 **土** 11:00～12:10

傾城阿波の鳴門 十郎兵衛住家の段

中型の振り袖に茜染めのおいづる笈鶴をかけ、西国三十三所を巡礼しながら父母を探すおつるの最後は！

太夫：（口）澤田芽衣
（奥）大橋后代
三味線：竹本友和嘉
人形：勝浦座



あらすじ

【順礼歌の段】

盗まれた主君の刀を探すために、阿波の十郎兵衛、お弓の夫婦は盗賊に身をやつし、大阪玉造に住んでいます。仲間から、今にも追っ手がこの家へ来るのですぐに逃げるようにとの知らせを受けたところへ、父母を探す巡礼姿の娘が通りかかります。家へ上げて事情を聞いているうちに、お弓は我が子のはるばる徳島から訪ねてきたことを知りますが、ここで親子の名乗りをしたのでは、お鶴も巻き込んでしまうと考えます。早く徳島へ帰って父母の帰りを待つように、と言い聞かせ、涙をのんで別れるお弓。しかし、お鶴の歌う巡礼歌にたまらず後を追ってしまいます。

【十郎兵衛内の段】

お弓が出て行った後、借金返済のため金策に回っていた十郎兵衛は、帰り道に、悪者たちに身ぐるみ剥がされそうになっている順礼の子を助けて家へ連れて戻ります。聞けば小判を持っているというので、借金の足しに貸してほしいと頼むのですが、子供は怖がって声を上げて泣き始めます。近所の手前、口を押さえたところ、誤って窒息死させてしまいます。

そこへ戻ってきたお弓は、おつるの亡骸を見つけて十郎兵衛を責め立てます。あの時おつるを帰さなかったらと、半狂乱になり自分も責めます。ことの次第を知った十郎兵衛は茫然自失。折から表が騒々しくなり、大勢の捕手がやってきます。十郎兵衛は捕手を追い散らし、その間にお弓は、おつるの遺体を火葬に付し、二人は徳島へと帰っていくのでした。

人形師制作実演

9/19 **土** ～9/23 **水**

10:00～12:00、13:00～15:00

農村舞台で使われた阿波木偶の特徴や、制作工程などを人形師が解説・実演いたします。

実演：阿州でこじゅく

9/19 人形武
9/20 人形猛
9/21 人形稔
9/22 人形尚
9/23 人形尚



展示解説

10/24 **土** 11:45～12:00、14:45～15:00

国の重要有形民俗文化財、犬飼農村舞台の特徴やこれまで取り組んできた保存・活用の状況などを解説します。

解説：徳島市社会教育課 河田哲弥

阿波人形浄瑠璃定期公演

特別展等の催しと併せてご鑑賞ください。

【演目】傾城阿波の鳴門 順礼歌の段

【公演時間】毎日 11:00、14:00

